

TOKYO CENTRE ENSEMBLE

2025年イタリア公演ツアー

(ヴェネチア・ヴェローナ・クレモナ・フィレンツェ訪問)

企画概要書・申込書

【フィレンツェの街並み】



- ▶日程：2025年8月7日（木）～8月14日（土） 8泊10日
- ▶旅行代金：お一人様 587,000円（2名一室利用 / 燃油諸税別途）
別途参加費用お一人様 150,000円
- ▶最少催行人数：40名

【企画主催】

一般社団法人 国際親善音楽交流協会



〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-3-18-C-104

TEL: 03-3406-3355 / FAX: 03-3406-3356

Email: info@igmea.com

【企画協力】

イタリア政府観光局

在イタリア日本国大使館

Maestro Room（コンサート協力）

オーストリア航空

ほか

【旅行手配 / お問い合わせ・お申込先】

株式会社 メット・インターナショナル



東京都知事登録旅行業第3-8137号

全国旅行業協会会員 / 東京都旅行業協会会員

〒150-0002

東京都渋谷区渋谷 1-3-18 ビラ・モデルナ C-105

TEL: 03-3406-1102 / FAX: 03-3406-1103

Email: info@met-inter.com

受付時間：10:00-18:00（土・日・祝休み）

総合旅行業務取扱管理者：田中 頼人

取扱担当者：丸尾 直史

● ヴェネチア

イタリア北東部に位置し、同国を象徴する観光地として知られるヴェネチア。美しい“水の都”として数々の文学作品や映画の舞台にもなってきたこの街は、「ヴェネチアとその潟」として1987年に世界文化遺産に登録されています。

ヴェネチア共和国は、歴史上で最も長く続いた共和国としても知られており、7世紀の成立以降、ナポレオン・ボナパルトによって侵略された1797年まで、1000年以上にわたって存続しています。長い歴史のなかで培われてきた建築群や独自の文化が、世界文化遺産に登録された大きな理由です。

また、ティツィアーノ・ヴェチェッリオやティントレットなどルネッサンス期のヴェネチア派を代表する芸術家を数多く輩出し、ウィリアム・シェイクスピアの戯曲『ヴェニス商人』や『オセロ』の舞台となったことも有名。時代ごとに芸術と深い関わりをもってきたこともヴェネチアの魅力です。



ヴェネチアの街の様子



ヴェネチアのゴンドラ

● ヴェネチアの演奏会場(予定)

スコラ・グランデ・サン・ジョヴァンニ・エヴァンジェリスタ教会 (変更になる場合がございます)
(Scuola Grande San Giovanni Evangelista di Venezia)

14世紀に建てられたスコラ・グランデ・サン・ジョヴァンニ・エヴァンジェリスタは、ゴシック、ルネサンス、ヴェネチアバロック芸術の粋を集めた輝かしい記念碑的な複合施設となっています。建物の中には学校や宗教行事等が行われる会議室、展示室などもあり一般公開がされている博物館でもあります。

建物内部には極めて重要な文化財に指定されているレリーフ、彫刻、絵画などがあり、特に教会は息をのむ美しさから多くの観光客が訪れており、コンサートなども行われています。



【教会入り口】



【教会内の様子】

● ヴェローナ

ヴェローナは、イタリアのヴェネト州に位置する歴史的な都市で、古代ローマ時代からの豊かな歴史を持っています。シェイクスピアの『ロミオとジュリエット』の舞台として有名なこの美しい街は、イタリアでも人気の観光地です。『ロミオとジュリエット』の名場面を再現するかのようにバルコニーに立って記念撮影する人もいたり、ジュリエットの像に触れたりすることもできます。特に右胸に触れると幸せになる・恋愛成就・結婚できるようになると噂があるそうです。



ジュリエットの家



ピエトラ橋



ヴェローナ大聖堂

● クレモナ

クレモナの街はミラノから南東方面に100キロほど離れた郊外に位置し、イタリアー長い川「ポー川」が近くを流れる情緒豊かな町として知られています。

河岸近くという立地を生かしたクレモナは古くから発達し独特の文化と歴史を歩むことになります。クレモナの守護聖人である聖オモボノ(Saint Homobonus)も商人であったということから古くから工業に秀でた街でもありました。



クレモナ大聖堂 (ドゥオモ)

- クレモナの演奏会場
クレモナ商工会議所ホール
(Sala Maffei Camera di Cremona)



● フィレンツェ

イタリア共和国中部トスカーナ州にある都市、フィレンツェ。

花のように美しいとされる古都フィレンツェの名の由来は、ローマ時代の「フロレンティア(花の女神)」に由来します。

ルネサンス期、この都市が始まりで文化の復興が始まり、経済活動、芸術活動に大きな影響を与えました。

ルネサンスの原点であるフィレンツェは、歩くだけで数々の歴史を感じることができます。



ドゥオモ



ジョットの鐘楼



ヴェッキオ橋

●フィレンツェの演奏会場

サン・スピリト教会 (Basilica di Santo Spirito)

「アルノ川の向こう側」を意味するオルトラルノ地区にある一番大きな教会です。

ブルネッレスキ設計のルネサンス建築。均整の取れた理性的なデザインの教会内部には、フィリッピーノ・リッピ、マーゾ・ディ・バンコ、ポッティチーニ、アレッシンドロ・アッローリの作品など多くの祭壇画、中央にはカッチーニによるチポーリオと呼ばれる大きな祭壇があります。

*近年聖堂内部は撮影禁止になりました。下の写真はそれ以前のものです。



サン・スピリト教会内部



ネルリ祭壇画 - フィリッピーノ・リッピ